

### 3 人びとのくらしと田や畑のしごと

玉川村の人びとの多くは、ながい間田や畑のしごとをおもなしごととしていましたが、近ごろでは、農業のほかには、べつなしごとをする人もふえてきました。



玉川村の田や畑

それは、田や畑が少ないことや、そのほかのりゆうで、農業だけでは、じゅうぶんにしゅうにゅうをあげることができないからです。農業のしかたもむかしとはずいぶんかわってきました。

○農家のことについて、つぎのことをしらべてみましょう。

- ・農家では、どんな作物を作ったり、家ちくをかったりしているか。
- ・土地によって、作るものにどんなちがいがあるか。
- ・それぞれの農作物や家ちくで、どれくらいのしゅうにゅうがあるか。
- ・できたものはどこにおくられるか。

#### おともだちの家の作物や家ちくしらべ

作物など 学校	米	むぎ	まめ	じゃがいも	さつまいも	白さ	きゅうり	いんげん	にら	とまと	いちご	りんご	しいたけ	たばこ	かい	乳牛	和牛	ぶた	にわとり	調べた戸数
玉川一小	120	3	87	118	8	56	118	75	45	106	75	10	26	1	7	0	4	18	39	207
川辺小	39	2	32	39	22	31	43	29	19	34	30	5	7	6	1	0	0	4	15	57
須釜小	113	18	91	118	61	103	117	82	70	117	69	9	56	18	19	5	45	7	28	126
四辻分校	10	0	8	11	5	7	10	10	4	7	9	1	9	7	0	1	6	0	4	11

(3年～6年までの家庭の数 63.7調)

農家の人たちは、せまい田や畑をじょうずに利用して、土地にあった作物を作ったり、動物をかったりしています。

この表のほかにも、いろいろな作物を作っています。自分の家でひつようなだけ作る家が多いようですが、このごろはせんもんに作って、いろいろなものを出荷するようになりました。